

障害者卓球交流会卓球競技規則

1. 原 則

本規則に定める以外は、全国障害者スポーツ大会競技規則集
（２０２０年４月１日より実施分）による。
但し、障害区分、年齢区分は設けない。

2. 競技方法

- （１） 予選リーグ及び決勝トーナメントを行なう。
但し、決勝トーナメントでの３位決定戦は行なわない。
- （２） 試合は１１本３ゲームマッチとする。
決勝トーナメントについてはベスト４より１１本５ゲームマ
ッチとする。
- （３） 各ブロックの上位２名の選手がＡ級決勝トーナメントへ出場
する。３位以下の選手はＢ級決勝トーナメントへ出場する。
- （４） 予選リーグ戦の順位は、次の順序により決定する。
① 勝 数 ② セット率（ゲーム） ③ 対戦結果
- （５） 組み合わせについては主催者で決定する。

3. 服装等

- （１） 競技者の服装は、競技にふさわしい物を着用すること。
また、体育館専用シューズを持参のこと。
- （２） 番号布（ゼッケン）は、各自で用意し、競技用服装の背部に
付けること。
大きさは縦１５ｃｍ×横２０ｃｍ程度とし、氏名と県名（市
町名、所属クラブ名でも可）を記入のこと。

4. その他

- （１） 試合球は、ニッタク硬式球（４０ミリ）を使用する。
- （２） 予選リーグの審判は各ブロック内で相互審判とする。
決勝トーナメントは、１回戦を除き、敗者審判とする。